

交通

1	沿	革	393					
2	軌	道	事	業	393			
3	自	動	車	運	送	事	業	396
4	經	營	狀	況	400			
5	職	員	数	及	び	給	与	401
6	施	設	401					

1 沿 革

熊本市の交通事業は、市電が大正13年8月1日、市バスが昭和2年11月23日より営業を開始し、以来、熊本市勢の発展とともに市内の主要交通機関として年々路線を拡大してきた。

しかし、昭和30年代後半より社会経済情勢の変化、モータリゼーションの進展等により、その地位を個別輸送機関にとって替わられ、企業の経営は悪化の一途をたどり、ワンマン化等効率化を積極的に進めたにもかかわらず経営の抜本的改革には至らず、特に市電は4つの路線を廃止せざるをえなくなった。

昭和48年から昭和62年までの15年間、国の財政再建団体の指定を受け、国及び一般会計からの援助を受けつつ経営基盤の確立を図った。この間、2度にわたる石油ショックにより中量・大量輸送機関を見直す機運が高まり、市電は無公害・省エネルギーの交通機関として見直され、車両冷房化等の乗客誘致策を講じることにより一時落ち込んだ乗客も回復基調に転じた。また、バスについても、車両の冷房化や路線の再編成等の乗客サービスに努めた。

昭和63年度から自主再建へと踏み出したが、交通事業を取りまく環境は厳しく、将来にわたり安定した経営を図るため、利用者のニーズに合ったダイヤ編成や増便をはじめ、電停改良等諸施設の改善、新型車両導入、特に、リフト付きバス、超低床車両の導入等積極的に乗客誘致策に取り組んでいる。現在では日本で初めて導入した超低床電車5編成、乗降口に段差のないノンステップバス34両を配備している。また、平成14年度には、開業以来70有余年使用してきた大江の車両整備工場を上熊本に移転建設し、市電活性化のための基盤整備を図った。さらに、平成16年8月には、ホームページを開設し新たな情報提供と乗客誘致策に取り組んでいる。平成16年度にはノンステップバス6両を追加導入する計画で、人に優しい公共交通機関として市民に愛される市電・市バスを目指し努力を重ねているところである。

2 軌 道 事 業（大正13年8月1日事業開始）

（1）輸送状況

年度		11	12	13	14	15
事項						
年間輸送人員		10,868,426	10,417,936	10,366,149	10,182,149	9,689,639
年間走行キロ(km)		1,836,824.6	1,831,285.6	1,892,353.8	1,891,623.1	1,879,084.8
年間延使用車両(両)		13,135	13,047	13,541	13,705	13,692
利用率(%)		4.6	4.4	4.4	4.3	4.0
乗車料収入(円)		1,319,618,893	1,251,039,426	1,248,691,538	1,212,864,926	1,162,331,152
日平均	輸送人員	29,695	28,542	28,400	27,896	26,474
	走行キロ(km)	5,018.6	5,017.2	5,184.5	5,182.5	5,134.1
	延使用車両(両)	35.9	35.7	37.1	37.5	37.4
	乗車料収入(円)	3,605,516	3,427,505	3,421,073	3,322,918	3,175,768
平日平均	輸送人員	827.4	798.5	765.5	743.0	707.7
	走行キロ(km)	139.8	140.4	139.7	138.0	137.2
	延使用車両(両)	100,465.8	95,887.1	92,215.6	88,498.0	84,891.3
	乗車料収入(円)	100,465.8	95,887.1	92,215.6	88,498.0	84,891.3
表定速度(km/h)		14.2	14.2	14.2	14.2	14.2
在車両数	ワンマン	38	36	36	36	36
籍数	連 接 車	6	8	8	8	8

(注) 乗車料収入は消費税相当分を除いて算出。

(2) 営業路線

年度	項目	路線延長	単線延長	複線延長	営業路線延長	運転系統	停留所数	停留所間距離		
		(km)	(km)	(km)	(km)	(系統)	(力所)	最長	最短	平均
平成15年度		11.941	0.192	11.748	12.104	2	35	0.578	0.134	0.355

(3) 系統別運輸成績

(平成15年度)

系統	区間	走行キロ	乗車員	収入	費用	差引	キロ当たり収支			乗車効率
							収入	費用	差引	
2号	健軍町 山崎橋 (9.2km)	1,197,134.7	6,452	1,073,942	1,300,474	△226,532	897.1	1,086.3	△189.2	28.9
3号	健軍町 上熊本駅前 (9.4km)	681,950.1	3,238	538,946	740,818	△201,872	790.3	1,086.3	△296.0	25.8
計		1,879,084.8	9,690	1,612,888	2,041,292	△428,404	858.3	1,086.3	△228.0	27.7

(注) 乗客1人当たり料金収入

定期外 124円93銭
定期 81円55銭
全体 119円96銭

(4) 電車運行要領 (平成16年7月1日現在)

系統	項目	連行区間	営業時間	運転方法	時刻表示
2号	熊本駅前～健軍町 (8.7km) 山崎橋～健軍町 (9.2km)		6:00～0:12	ダイヤ運転	始発～7:00 } 時刻表示 20:00～最終 } 7:00～20:00 間隔表示
3号	上熊本駅前～健軍町 (9.4km)		6:05～23:32	ダイヤ運転	終日時刻表示

(5) 運賃 (平成10年3月1日改定)

ア 普通旅客運賃

種別 制度	運賃			団体旅客運賃		団体旅客運賃 の 割引適用方法
	大人 (中学生以上)	小児 (小学生以下)	特殊運賃	大人 (中学生以上)	小児及び特殊	
対キロ 区間制	最初の2キロまで130円、2キロを超え5キロまで150円、5キロを超え8キロまで180円、8キロを超える時は200円	12歳未満の者は大人運賃の半額、6歳未満の幼児は保護者同伴の場合に限りその1人は無料とする	身体障害者手帳の交付を受けている者及び介護人、諸施設により養護又は保護を受けている者及び付添人並びに知的障害者及び介護人で各々普通運賃の50%割引	30人以上の団体で同時に一定の停留場で乗降する場合(12歳以上の団体)	左記の団体で小学生以下の小児及び身体障害者並びに養護施設児童の団体	基準となる普通旅客運賃からその運賃の100分の10以内の額を割引した額

イ 1日乗車券運賃

種類	運賃		乗車できる範囲
1日乗車券(区間指定)	大人500円	小児250円	電車全区間及びバスの指定区間
1日乗車券(全線)	大人1,000円	小児500円	電車及びバスの全区間

ウ 定期旅客運賃

種 別		期 間	割 引 率	摘 要
通勤定期		1カ月	普通運賃を60倍したものから40％割引	持参入式定期券は、当該通勤定期券を持参する者も使用できる
大人通学定期（中学生以上）		1カ月	普通運賃を60倍したものから50％割引	端数売り1ヶ月定期券は、端数日数59日を限度として発売する。3ヶ月定期券は、端数日数29日を限度として販売する
小児通学定期（小学生）		1カ月	普通運賃を60倍したものから75％割引	
通勤通学定期		1カ月のみ	通勤定期運賃額の2分の1と大人通学定期運賃額の合算額	
特殊割引定期	通勤	1カ月	通勤定期券の30％割引	身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、児童福祉法の適用を受ける者及びその介護人、介添人を発行
	通学	1カ月	大人通学定期券の50％割引	
電車・バス共通定期		自動車運送事業の欄を参照		
電車・バス乗継定期				

※平成10年3月1日付運賃改定前の定期旅客運賃に103分の105を乗じて得た額。
※通勤通学定期を除く各種別の3カ月定期は、1カ月定期運賃額を3倍したものから5%割引。

エ 回数旅客運賃

区 分	内 容
普通回数乗車券	自動車運送事業の欄を参照
通学回数乗車券	
電車・バス普通乗継回数券	
電車・バス通学乗継回数券	

オ 貸切旅客運賃

運 賃 区 間	大 人 運 賃	小 児 運 賃
1 3 0 円 区 間	9,170円	4,590円
1 5 0 円 区 間	10,500	5,300
1 8 0 円 区 間	11,930	6,010
2 0 0 円 区 間	13,350	6,730

(6) 超低床電車（LRV）の概要

営業開始	平成9年8月
車両数	2車体連接車5編成
車両製作	新潟トランスシス(株) (旧株新潟鐵工所)・ボンバルディアトランスポート(旧ADトランスツ)
車 種	4輪ボギー連接電動客車
形 式	9700型
定 員	76人
車 長	18,550mm
車 幅	2,350mm
床 高	360mm (通路部分) 300mm (出入口部分)

(7) カラー広告電車

種 別		規 格 (mm) 縦×横	広 告 料 金 (消費税は含まない)	摘 要
電車	車外	広告表示面積合計 5.3㎡以内	1カ月1車 250,000円	原則としてフィルムを用い、最低1年以上 変色及び剥がれ落ちない品質の物を用いる こと

実 績

項目	年度	13	14	15
収 入 (千円)		60,475	50,417	57,383

(注) 消費税相当分は除いて算出。

3 自動車運送事業
(1) 輸送状況

乗合 昭和2年11月23日事業開始
貸切 昭和6年5月23日事業開始
貸切 昭和54年8月1日事業廃止
貸切 平成8年7月13日事業開始

年 度		11	12	13	14	15
項 目	輸 送 人 員	17,555,460	17,067,001	16,471,871	15,745,849	15,363,879
	年 間 走 行 キ ロ (km)	7,288,145	7,292,100	7,236,504	7,248,432	7,275,276
利 用 率 (%)	使 用 車 両 (両)	60,074	60,347	60,180	61,406	61,241
	利 用 率 (%)	7.3	7.1	6.9	6.9	6.4
乗 車 料 収 入 (円)	輸 送 人 員	2,261,377,196	2,115,127,999	2,034,422,808	1,931,375,218	1,848,209,981
	走 行 キ ロ (km)	47,966	46,759	45,128	43,139	41,978
日 平 均	延 使 用 車 両 (両)	19,913.0	19,978.4	19,826.0	19,859.0	19,878.0
	乗 車 料 収 入 (円)	164.1	165.3	164.9	168.2	167.3
一 平 日	輸 送 人 員	6,178,626	5,794,871	5,573,761	5,291,439	5,049,754
	走 行 キ ロ (km)	292.2	282.8	273.7	256.4	250.9
車 均	延 使 用 車 両 (両)	121.3	120.8	120.2	118.0	118.8
	乗 車 料 収 入 (円)	37,643.2	35,049.4	33,805.6	31,452.5	30,179.3
表 定 速 度 (km / h)		14.2	14.3	14.3	14.3	14.3
在 車 両 籍 数		ワ ン マ ン	202	207	203	203

(注) 乗車料収入は消費税相当分を除いて算出。
表走速度は総所要時分から起終点の調整時分を差し引いて計算した。
平成4年度以降、熊本城周遊バス（熊本城一帯の文化施設を周回するレトロ調バス）2両を含む。
平成8年7月13日事業開始の貸切は、就輸入場者送迎専用限定貸切バス。

(2) 営業路線

年 度		11	12	13	14	15
項 目	免 許 路 線 (km)	189.11	188.81	189.71	187.51	187.51
	営 業 路 線 (km)	187.44	187.84	179.34	180.24	180.24
休 止 路 線 (km)	休 止 路 線 (km)	1.67	0.97	10.37	7.27	7.27
	停 留 所 名 称 数 (カ所)	448	450	452	453	453
停 留 所 間 離	最 長 (km)	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
	最 短 (km)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
運 送 系 統 数	平 均 (km)	0.418	0.417	0.397	0.398	0.398
	路 線 (路線)	29	29	29	29	29
運 送 系 統 数	系 統 数 (系統)	150	151	140	141	138
	総 長 (km)	1,392.1	1,346.4	1,238.4	1,242.9	1,218.4
運 送 系 統 数	最 長 (km)	19.4	19.4	19.4	19.4	19.4
	最 短 (km)	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6
運 送 系 統 数	平 均 (km)	9.3	8.9	8.8	8.8	8.8

(3) バス専用レーン

(平16.4.1現在)

区 間		距 離	適 用 時 間
専 用 レ ー ン	熊本城交差点～国府交差点	上・下 5.864 km	ラッシュ時間帯 7：00～ 9：00 17：00～19：00 一部区間 6：00～23：00
	水前寺公園入口交差点～国府交差点	上 0.214	
	明午橋通り交差点～水道町交差点	上・下 1.120	
	南熊本駅前交差点～辛島町交差点	上・下 2.960	
	水前寺駅前交差点～水前寺駅通り交差点	上 0.450	
	大江渡鹿交差点～子飼橋際	上・下 1.040	
	浄行寺バス停～藤崎宮島居	上 0.360	
	浄行寺～明午橋通り交差点	下 0.610	
	国府交差点～水前寺公園前バス停	下 0.354	
	県庁入口交差点～水前寺公園入口交差点	上 0.390	
計		13.362	

(4) 路線別運輸成績

(平成15年度)

路線 番号	路 線 名	走行キロ	乗車人員	収 入	費 用	差 引	キロ当たり収支		
							収 入	費 用	差 引
		km	千人	千円	千円	千円	円	円	円
1	第 1 環状線	540,769	1,479	243,132	266,938	△ 23,806	450	494	△ 44
3	池田大窪線	319,219	1,014	160,391	145,538	14,853	502	456	47
4	小峯京塚線	925,119	2,597	521,569	440,097	81,472	564	476	88
5	川尻帯山線	808,733	1,528	374,449	356,068	18,381	463	440	23
6	島崎保田窪線	632,342	1,510	307,904	282,445	25,459	487	447	40
8	楠城西線	766,271	1,697	353,914	347,628	6,286	462	454	8
9	流通団地線	209,593	247	70,935	89,200	△ 18,265	338	426	△ 87
10	野口健軍線	420,618	590	151,541	186,830	△ 35,289	360	444	△ 84
11	御幸木部線	217,755	389	93,094	106,032	△ 12,938	428	487	△ 59
12	花園柿原線	272,227	722	128,262	135,502	△ 7,240	471	498	△ 27
13	川尻国道線	157,080	192	57,034	64,379	△ 7,345	363	410	△ 47
14	西 岡 線	275,644	515	112,757	130,166	△ 17,409	409	472	△ 63
15	池田健軍線	野口健軍線に含む							
16	健軍長嶺線	東町団地線に含む							
18	東町団地線	137,620	135	41,826	62,281	△ 20,455	304	453	△ 149
19	中央環状線	110,070	161	36,756	56,075	△ 19,319	334	509	△ 176
20	昭和町線	193,773	352	80,405	90,763	△ 10,358	415	468	△ 53
21	高平団地線	125,584	214	49,314	57,879	△ 8,565	393	461	△ 68
22	熊本駅県庁線	28,520	85	14,131	15,971	△ 1,840	495	560	△ 65
23	上 熊 本 線	135,838	317	58,773	65,734	△ 6,961	433	484	△ 51
24	長溝団地線	109,007	164	39,032	54,547	△ 15,515	358	500	△ 142
25	上熊本車庫線	花園柿原・楠城西・池田大窪・八王寺環状・高平団地線に含む							
27	本山車庫線	川尻国道線に含む							
28	八王寺環状線	287,507	490	104,386	135,352	△ 30,966	363	471	△ 108
29	子飼渡瀬線	253,336	296	78,224	113,341	△ 35,117	309	447	△ 139
30	熊本城周遊線	36,859	54	14,594	14,977	△ 383	396	406	△ 10
32	渡鹿長嶺線	230,345	483	112,844	99,538	13,306	490	432	58
33	循環バス	17,850	20	2,047	13,683	△ 11,636	115	767	△ 652
	臨時便	15,789	29	4,674	2,471	2,203	296	157	140
	貸 切	47,808	84	50,688	21,063	29,625	1,060	441	620
合	計	7,275,276	15,364	3,262,676	3,354,498	△ 91,822	448	461	△ 13

(注) 乗客1人当たり運賃収入(貸切除く)

定期外119円02銭

定期104円71銭

全 体121円90銭

交通

(5) 運賃 (平成10年3月1日改定)

ア 普通旅客運賃

制度	種別	運賃		最低運賃		特殊運賃
		大人 (中学生以上)	小児 (小学生以下)	大人	小児	
対キロ区間制		最初の2キロまでは賃率63円、2キロを超え10キロまでは賃率31円50銭、10キロを超え20キロまで賃率28円40銭、20キロを超えるものは賃率25円20銭で計算した額。	12歳未満の者は大人運賃の半額、6歳未満の幼児は保護者同伴の場合に限りその1人は無料とする。	130円	70円	身体障害者手帳の交付を受けている者及び介護人、諸施設により養護又は保護を受けている者及び付添人並びに知的障害者及び介護人で各々普通運賃50%割引

イ 1日乗車券運賃

種類	運賃		乗車できる範囲
1日乗車券 (区間指定)	大人	500円	電車 の 全区間及びバスの指定区間
1日乗車券 (全線)	大人	1,000円	電車及びバスの全区間
熊本城周遊1日乗車券	大人	300円	熊本城周遊バスの全区間

ウ 定期旅客運賃

種 別			期 間	割 引 率	摘 要	
通 勤 定 期			1カ月	普通運賃を60倍したもののから40%割引	持参人式定期券は、当該通勤定期券を持参する者も使用できる。	
企 業 定 期			1カ月	普通運賃を60倍したもののから45%割引		
通 学 定 期 (高校生以上)			1カ月	普通運賃を60倍したもののから50%割引	端数売り1ヶ月定期券は、端数日数59日を限度として発売する。3ヶ月定期券は、端数日数29日を限度として発売する。	
通 学 定 期 (中 学 生)			1カ月	普通運賃を60倍したもののから50%割引		
通 学 定 期 (小学生以下)			1カ月	通学定期（中学生）1カ月定期運賃を50%割引		
通 勤 通 学 定 期			1カ月	全区間往復乗車となる場合は、乗車区間の大人通勤定期運賃と通学（高校生以上）定期運賃の合算額の50%割引、その他は75%割引		
特殊割引定期			通 勤	1カ月	通勤定期券の30%割引	身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、児童福祉法の適用を受ける者及びその介護人、介添人に発行。
			通 学	1カ月	通学（高校生以上及び中学生）定期券の30%割引	
電 車 ・ バス 共 通 定 期			1カ月	電車とバス路線が平行している区間を利用するもので、電車とバスの定期運賃のうちいずれか高額となる運賃。		
電 車 ・ バス 乗 継 定 期	通勤	普 通	1カ月	乗継する停留所を起点として、電車及びバスのそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を60倍して40%割引。		
		企 業	1カ月	乗継する停留所を起点として、電車及びバスのそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を60倍して45%割引。		
	通学	中学生	1カ月	乗継する停留所を起点として、電車及びバスのそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を60倍して50%割引。		
		高校生以上	1カ月	乗継する停留所を起点として、電車及びバスのそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を60倍して50%割引。		
片 道 定 期			1カ月	往復定期運賃から50%割引。		

※平成10年3月1日付運賃改定前の定期運賃額に103分の105を乗じて得た額。
※各種別には3カ月定期もあり、1カ月定期運賃額を3倍したもののから5%割引となる。

エ 回数旅客運賃

種 別	発 売 額	利 用 額	摘 要	備 考
普通 カード	1,000円	1,100円	乗車区間の運賃額に合わせて使用する。	市電 市バス 九州産業交通(株) 熊本電鉄(株) 熊本バス(株) 熊本交(株) 産交観光バス(株) 共通
	3,000円	3,300円		
	5,000円	5,600円		
通学 カード	1,000円	1,300円	乗車区間の運賃額の運賃額に合わせて使用する。学校または身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、児童福祉法に規定する諸施設に通学（通園）する者。（身分証明書が必要）	民間事業者はカード対応機器を有するものに限り使用できる
	3,000円	3,900円		
	5,000円	6,500円		

区 分	内 容	金 額	摘 要
バス 普通 乗継回数券	11枚綴	基準運賃額を10倍した額。基準運賃額は、乗降停留所間（乗降停留所が運賃区界でない場合は運賃区界停留所相互間）の運賃計算キロ程に対応する大人片道普通旅客運賃額とする。ただし、それぞれの乗降区間の大人普通旅客運賃の併算額が前記の運賃額より低額となる場合は、併算額を基準運賃額とする。	バスとバスを指定された停留所で乗継ぐ場合のみ使用できる。
バス 通学 乗継回数券	13枚綴	基準運賃額を10倍した額。	
電車・バス 普通乗継回数券	11枚綴	乗継する停留所を起点として、電車及びバスのそれぞれの区間運賃から30円割引して算出した額を10倍した額。	電車とバスを指定された停留所で乗継ぐ場合のみできる。
電車・バス 通学乗継回数券	13枚綴		

オ 貸切旅客運賃（平成8年7月1日制定）

種 別	算 出 単 位	大 型 車	中 型 車	小 型 車
時 間 制 旅客運賃	1時間当たり	12,200円	9,500円	8,100円
キ ロ 制 旅客運賃	100kmまで	1km当たり 660円	1km当たり 510円	1km当たり 410円
	100km～300km	" 510円	" 390円	" 320円
	300km・以上	" 400円	" 320円	" 280円

※貸切旅客運賃は、上記の表より算出した額に105パーセントを乗じて得た額とする。
（注）競輪入場者送迎専用貸切バスの限定免許に基づく運賃。

4 経 営 状 況

(単位 円)

年 度		11	12	13	14	15
事 項						
軌 道 事 業	総 収 益	1,754,964,466	1,790,450,897	1,780,864,948	1,789,041,407	1,659,220,993
	乗 車 料 収 入	1,319,618,893	1,251,039,426	1,248,691,538	1,212,864,926	1,162,331,152
	そ の 他 収 入	435,345,573	539,411,471	532,173,410	576,176,481	496,889,841
	総 費 用	1,951,062,422	2,003,968,576	2,015,695,144	2,091,998,269	2,131,678,318
	人 件 費	1,110,526,425	1,080,831,397	1,125,457,632	1,134,531,274	1,179,141,936
	減 価 償 却 費	257,583,509	258,720,769	251,126,515	220,120,249	261,978,743
	電 力 費	80,720,739	80,413,661	81,367,948	79,221,225	74,967,400
	支 払 利 息	186,820,754	165,829,619	147,220,470	138,524,449	129,517,058
	修 繕 費	61,963,916	71,859,987	79,146,456	72,340,945	72,316,125
	そ の 他	253,447,079	346,313,143	331,376,123	447,260,127	413,757,056
	単 年 度 損 益	△196,097,956	△213,517,679	△234,830,196	△302,956,862	△472,457,325
	剰余金又は累積欠損金	△1,147,721,444	△1,361,239,123	△1,596,069,319	△1,899,026,181	△2,371,483,506
自 動 車 運 送 事 業	総 収 益	3,620,261,614	3,547,240,122	3,562,549,662	3,408,932,845	3,266,795,655
	乗 車 料 収 入	2,261,377,196	2,115,127,999	2,034,422,808	1,931,375,218	2,028,208,086
	そ の 他 収 入	1,358,884,418	1,432,112,123	1,528,126,854	1,477,557,627	1,238,587,569
	総 費 用	3,621,291,930	3,602,693,730	3,616,560,134	3,464,019,437	3,373,212,817
	人 件 費	2,489,038,014	2,368,176,730	2,311,576,185	2,234,137,034	2,118,143,744
	減 価 償 却 費	160,202,976	142,221,520	113,959,633	127,303,684	153,155,539
	燃 料 費	177,156,682	196,001,759	196,077,600	196,348,000	196,593,200
	支 払 利 息	18,359,754	13,563,704	10,949,866	8,673,286	7,950,886
	修 繕 費	148,526,268	145,410,568	150,978,483	152,054,141	145,745,883
	そ の 他	628,008,236	737,319,449	833,018,367	745,503,292	751,623,565
	単 年 度 損 益	△1,030,316	△55,453,608	△54,010,472	△55,086,592	△106,417,162
	剰余金又は累積欠損金	△676,900,849	△732,354,457	△786,364,929	△841,451,521	△947,868,683
計	総 収 益	5,375,226,080	5,337,691,019	5,343,414,610	5,197,974,252	4,926,016,648
	乗 車 料 収 入	3,580,996,089	3,366,167,425	3,283,114,346	3,144,240,144	3,190,539,238
	そ の 他 収 入	1,794,229,991	1,971,523,594	2,060,300,264	2,053,725,108	1,735,477,410
	総 費 用	5,572,354,352	5,606,662,306	5,632,255,278	5,479,714,581	5,504,891,135
	人 件 費	3,599,564,439	3,449,008,127	3,437,033,817	3,368,668,308	3,297,285,680
	減 価 償 却 費	417,786,485	400,942,289	365,086,148	347,423,933	415,134,282
	電力費・燃料費	257,877,421	276,415,420	277,445,548	275,569,225	271,560,600
	支 払 利 息	205,180,508	179,393,323	158,170,336	147,197,735	137,467,944
	修 繕 費	210,490,184	217,270,555	230,124,939	224,395,086	218,062,008
	そ の 他	881,455,315	1,083,632,592	1,164,394,490	1,116,460,294	1,165,380,621
	単 年 度 損 益	△197,128,272	△268,971,287	△288,840,668	△ 358,043,454	△ 578,874,487
	剰余金又は累積欠損金	△1,824,622,293	△2,093,593,580	△2,382,434,248	△ 2,740,477,702	△ 3,311,877,928

(注) 消費税相当分を除いて算出。

5 職員数及び給与

(1) 部門別職員数

(平16.4.1現在)

職種別	部門別 性別	一般管理			電車			バス			計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
特別職		1		1							1		1
事務職		17		17	15	1	16	20	1	21	52	2	54
技術職					21		21	13		13	34		34
運転士					73	1	74	190		190	263	1	264
車掌													
その他					14		14	22		22	36		36
計		18		18	123	2	125	245	1	246	386	3	389

(2) 部門別1人月平均給与額等

(平16.4月分)

事項	部門別	一般管理	電車	バス	全体
基本給(円)		336,512	328,609	286,732	302,445
特殊勤務手当(円)		308	2,631	2,012	2,137
超過勤務手当(円)		22,176	46,727	56,654	51,934
その他の手当(円)		40,039	34,932	35,447	35,482
合計(円)		399,035	412,899	380,845	391,998
年齢(歳)		39歳9月	44歳4月	40歳1月	41歳6月
勤続年数(年)		15年4月	17年4月	12年7月	14年3月

(注) 特別職・再任用職員を除く(専従含む)

6 施設

項目	施設	大江庁舎 及び 電車営業所	上熊本車両工場 及び 電車営業所	小峯営業所	上熊本営業所	本山車庫
敷地面積		10,883㎡	7,993㎡	16,388㎡	11,062㎡	5,913㎡
建物面積		4,330㎡	2,587㎡	2,185㎡	688㎡	816㎡
開設年月日		大13.7.7	平14.10.14	昭54.3.1	昭60.7.23	昭30.8.1
配車台数		19両	35両	86両	66両	51両
施設内容		事務所 電車営業所 電車車庫	電車営業所 電車車庫 車両整備工場	営業所 バス車庫 整備工場	営業所 バス車庫 整備工場	バス車庫 整備工場

